

広域圏だより

平成16年11月1日発行

WE LOVE SOURAKU

だい好き!

SOURAKU



人と文化の交差点

そうらく

相楽地区ふるさと市町村圏情報誌

◆編集・発行／相楽郡広域事務組合

〒619-0214 京都府相楽郡木津町木津上戸15 相楽会館内

TEL (0774) 72-0421 FAX (0774) 72-0470

URL: <http://www.souraku-kyoto.or.jp>

E-mail: kouiki@souraku-kyoto.or.jp



yamashiro



kizu



kamo



kasagi



wazuka



seika



minami yamashiro

INDEX

- ◆ふるさと「そうらく」をもっと魅力ある地域に
- ◆相楽まるかじりマップ
- ◆ふるさと市町村圏振興事業について
- ◆そうらくINFORMATION

Vol.

24

ふるさと「そうらく」をもっと魅力ある地域に

未来を築く相楽の町村

相楽7ヵ町村を紹介します



不動川砂防歴史公園



デレーケ像

清らかな流れの木津川と緑豊かな田園風景に囲まれ、卑弥呼の鏡といわれる「三角縁神獣鏡」が大量に出土した国史跡「椿井大塚山古墳」をはじめとする文化遺産にも恵まれたこの地は、古くから、経済、産業、文化を結ぶ交差点として栄えてきました。産業面では、江戸時代から南山城地域のお茶の集積地として栄え、また、たけのこの栽培、加工やぶどうの生産など盛んに行われています。大都市近郊という地理的特徴を活かし、隣接する関西文化学術研究都市との連携を深めながら、豊かな自然環境や歴史遺産など地域特性を最大限に活かし、「自然との共生、活力の循環、豊かな交流ある田園文化都市」を目指してまちづくりを進めています。

山城町



山城町長 藤原秀夫

木津町



木津町長 河井規子

現在の木津町は、昭和26年に相楽村と合併し誕生しました。奈良時代から木津川の恵みを受け、水陸交通の要地として栄え、独自の伝統と文化を育んできました。その足跡は、旧奈良街道沿いに残る格子の家などから、うかがうことができます。

現在は、人口3万7千人を突破し、多くの研究施設が立地する関西文化学術研究都市の中核地として、新たな時代への情報発信基地を目指し、第3次木津町総合計画の「木の津いきいき未来をひらく」をキーワードに、人がいきいきと暮らすことができる調和のとれた魅力あるまちづくりを進めています。



ハイタッチ・リサーチパーク

加茂町

木津川の清流と緑の山々に囲まれた「ふるさと加茂」は、今日までに恵まれた自然環境と豊かな文化や伝統のなか、着実な歩みで発展をとげてまいりました。

昭和3年に加茂村が加茂町となり、昭和26年には瓶原村・当尾村の一町二村が合併して、現在の加茂町が誕生しました。昭和57年には、住宅開発でできた南加茂台の入居により人口が一挙に倍増しました。近年では、人口の定着化の推進や少子・高齢化への対応などが課題となっています。

加茂町の美しい自然や文化、伝統を守り、21世紀を担う子どもたちに、夢と希望のある加茂町を引き継いでいくことが、私たちの使命であると考えます。また、住民の皆様が、愛着や誇りを持ち、いきいきと輝き、安心して暮らせるまちをめざしています。

この豊かな自然と文化を活かして、住民の皆様とともに、加茂町のメインテーマである「文化が薫る暮らしよいまち」の実現にむかって、まちづくりを進めています。



JR加茂駅東口



加茂町長 難波久士

笠置町



笠置町長 中西 巖

奈良時代に木津川の津（港）として栄え、鎌倉時代には後醍醐天皇が町のシンボルである笠置山に行在所をおくなど、古くから歴史の舞台に登場してきた笠置町は、明治22年に四ヶ村が合併し笠置村となり、昭和9年に町制が施行され今年で70年を迎えます。

産業面では、昭和7年に笠置山と木津川景勝地が国の史跡名勝地に指定され観光地としての基盤が整い、現在では府立笠置山自然公園や木津川のアウトドアなど年間約50万人の観光客が訪れています。

これからは、「キラリと輝く小さなまち」を合言葉に、町の特色を生かし町民のきずな深まるまちづくりを進めていきます。



木津川畔から望む笠置山

和束町



山頂から望む和束町

和束町は相楽郡の東部にあり、町域の内76%は山林で標高686.7mの鷲峰山を最高峰として、町のどこからでも豊かな山林をのぞむことができる自然豊かな町です。これらの山系に源を発した河川は、和束川となって町の中央を流れ、古くは興福寺などの荘園として繁栄しました。また、宇治茶の主産地としても知られ、煎茶の生産量は京都府下第1位を誇っています。こうした中、緑豊かな自然環境と茶どころの持つイメージと文化を国内外に発信しつつ、「5,500人の夢を束ねる全員参加のまちづくり」をテーマに「人が輝き美緑あふれる郷和束」の実現を目指してまちづくりを進めています。



和束町長 堀 忠雄

精華町



精華町長 木村 要

精華町は、昭和26年川西村と山田荘との合併により誕生した精華村が、昭和30年の町制施行を経て現在に至っております。

古くは、農村地帯として栄えてきた精華町も、関西文化学術研究都市の建設により、多くの研究施設が立地され人口も大幅に増加しました。

そこで、「人、自然、科学を結ぶ 学研都市精華町」をキャッチフレーズに、人と自然、そして都市との調和・共生のために、人を大切にするまちづくり、暮らしを支え、活力を生み出すまちづくり、人と自然との豊かな関係をめざすまちづくりを進めています。



学研都市の中心地「精華・西木津地区」

南山城村



夢絃峡

緑豊かな木々に囲まれ、私たちの母なる存在である木津川が誕生する豊かな自然環境のもと古くから独自の伝統と文化を育んできました。京都府無形民俗文化財に指定されている「田山花踊り」をはじめ音響設備に定評のある「やまなみホール」など地域の伝統を保存・育成しながらも新たな芸術・文化の発信を目指しています。

また、基幹産業であるお茶、特に煎茶では上位の生産量を誇り、さらに府下では初めてとなる乗用式摘採機を導入するなど次代に対応した基盤整備を促進しています。

心身ともに豊かな社会、うるおいのある社会が求められているなかで、むらにしかない魅力を掘り起こすとともに村民のみなさんが主役となるむらづくりを進めていきます。



南山城村長 橋本洋一

○ 11月・12月・1月・2月のイベント情報

📍 山城町



9 やましろまつり 11月6日(土)・7日(日)

やましろまつり実行委員会事務局
☎(0774) 86-6605 (山城町地域振興課)
文化サークル発表会や演劇、山城合唱祭、
子ども向け映画、各種模擬店など盛りだく
さんの催しが行われます。

10 演劇「子供騙し」12月2日(木)

アスパシアやましろ☎(0774) 86-5851 三陸の小さな港町にある理
髪店。そこで働く初老の店主と若い女。ある日、一人の探偵が訪ねてく
る。出演:緒形拳・篠井英介・富樫真
前売り:1F席3,500円 2F席3,000円(全席指定)

11 アスパシアター「夢追いかけて」12月4日(土)

アスパシアやましろ☎(0774) 86-5851 2004アテネパラリンピック
水泳金メダリスト、全盲の熱血教師・河合純一の幼少期から現代までを
描いた感銘作品。前売り:大人1,000円、子供・学生・身障者・シニア:
500円



12 もちつき大会 12月下旬

山城町森林公園☎(0774) 86-4507
お正月用のお餅を、昔ながらの杵と臼でつ
くことができます。(有料・予約制)



13 居籠(いごもり)祭 2月15日(火)~17日(木)

涌出宮☎(0774) 86-2639 国重要無
形民俗文化財の豊作を祈るお祭。15日の
午後7時半ごろからは門の儀・大松明の儀
としてたいまつが点火されます。お祭の3
日間は、涌出宮の参道にたくさんの露店が
並びます。

📍 加茂町



14 土曜ふれあい ロビーコンサート (ピアノデュオ) 11月6日(土)

加茂町教育委員会生涯学習課
☎(0774) 76-4611
気軽に音楽を楽しめる無料コン
サート

15 JRふれあいハイキング (当尾の里・石仏語り部ハイキング) 11月14日(日)

いづみ路観光協議会 加茂町産業生活課☎(0774) 76-3611
中世、塔の連なる尾根という意で、塔尾の名で呼ばれた当尾(とうの)。山間には
数多くの石仏が今もなお道行く旅人を見守ります。山里の石仏を地元ボランテ
アの案内人の説明を聞きながら巡るとともに、聖武天皇の勅願によって創建され
た岩船寺、藤原文化が生み出した浄瑠璃寺を拝観し、癒しの里を巡ります。

16 土曜ふれあいロビーコンサート 12月11日(土)(ピアノ独奏) 12月18日(土)(アカペラ合唱) 1月22日(土)(フルートデュオ) 2月19日(土)(声楽とピアノ)

加茂町教育委員会生涯学習課☎(0774) 76-4611
気軽に音楽を楽しめる無料コンサート

📍 和束町



17 グリーンフェスタinわづか 11月14日(日)

グリーンフェスタinわづか実行委員会
☎(0774) 78-3001 地元で作られた新
鮮な農作物の即売や、木工教室など、さま
ざまなイベントを開催します。

18 紅葉祭(観楓会)11月14日(日)~23日(火・祝)

正法寺観楓の会 尾関 哲斉☎(0774) 78-2834 本尊ご開帳、ふ
ろふき大根の振舞い、抹茶席、香道体験、正法寺Live(曲目:グループサ
ウンズ、ペンチャーズ等のなつかしの曲)



19 お茶供養まつり 11月23日(火・祝)

お茶供養まつり実行委員会
☎(0774) 78-3321 東海自然歩道のウ
ォーキングラリーや護摩焚き、太鼓・大正琴
・煎茶道体験、かわらけ投げ大会など。

📍 笠置町



20 もみじ公園ライトアップ 11月1日(月)~30日(火) 17:30~21:00

笠置町総務企画課
☎(0743) 95-2301 もみじ公園のもみ
じをライトアップします。

21 もみじまつり 11月14日(日)

もみじまつり実行委員会☎(0743) 95-2159 俳句の会ややきい
も体験会、音楽演奏等を実施します。



22 元旦 マラソン大会 1月1日(土・祝)

笠置町教育委員会
☎(0743) 95-2726
3kmと5kmのコースを設定
し、JR笠置駅前をスタート新
年を迎えた町内を走ります。

📍 南山城村

23 文化のつどい 2月(未定)

南山城村教育委員会☎(07439) 3-0580
展示・体験教室・舞台発表・アイデア作品コーナー等



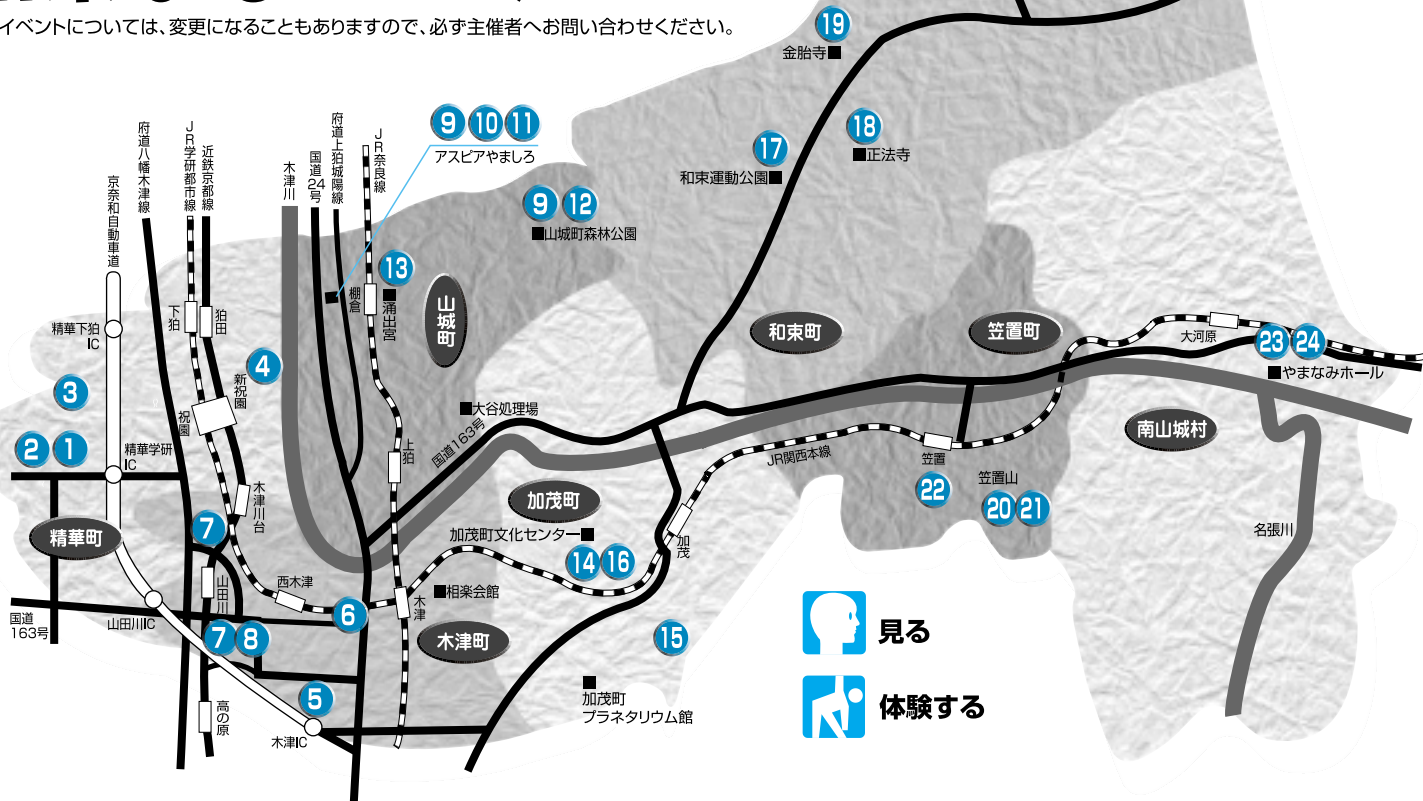
24 第12回相楽 の文化を創る つどい 2月6日(日)

第12回相楽の文化を
創るつどい実行委員会
☎(0774) 72-0421
演奏・合唱・民謡・詩吟・
舞踊などグループの舞
台発表。

いっどこでなにが

相楽まるかじりマップ。

※各イベントについては、変更になることもありますので、必ず主催者へお問い合わせください。



精華町



1 せいか祭り2004 11月14日(日)

せいか祭り実行委員会事務局 ☎(0774) 95-1900
学研都市精華町が誇る一大エンターテイメント「せいか祭り」。特設野外ステージ上での「学研ミュージック・フェスタ」や精華大通りで繰り広げられる「学研パレード」などなど見応え十分の内容が盛りだくさん。ぜひ、来て、見て、触れてください。

2 京都オペラ協会フィガロの結婚 11月21日(日)

けいはんな環境と文化のまちづくり実行委員会
(株)けいはんな交流事業部 ☎(0774) 95-5115 関西文化学術研究都市「都市びらき10周年」記念事業として、モーツァルトのオペラ最高傑作「フィガロの結婚」を上映します。

3 第3回日本語による外国人のメッセージコンテスト 12月19日(日)

せいかグローバル社会を推進するネットワーク会議 ☎(0774) 95-1900
日本に住んでいる外国人の方々が日頃感じている想いなどを日本語で聞くことにより異文化理解、交流を推進します。



4 いごもり祭 1月12日(水)～14日(金)

宮司:宮城利武 ☎(0774) 94-3770
京都府指定無形民俗文化財。暗闇の中、たいまつを持って御田まで行き、種まきのまねをする儀式が行われます。

木津町



5 関西文化学術研究都市 「都市びらき10周年」記念 2004木の津まつり 11月20日(土)～21日(日)

木津町学研企画課 ☎(0774) 75-1201
木の津まつりは、3万人もの人で賑わう秋の一大イベント。産業祭、文化祭、環境まつり、健康まつりほか趣向を凝らした多数のイベントが開催されます。



6 山背古道とことんウォーキング 11月23日(火・祝)

山背古道推進協議会事務局(木津町学研企画課) ☎(0774) 75-1201
京都と奈良の間、南山城の山際をゆるやかにうねりながら続いている山背古道。里山や田園風景を眺めながら、23kmのコースをお楽しみ下さい。

7 御田 1月11日(火)大宮神社 1月15日(土)相楽神社

木津町経済課 ☎(0774) 75-1220 御田は、秋の豊かな稔りを願う予祝儀礼。神事ではあるが滑稽で和やかな一面が面白く演じられます。



8 餅花 2月1日(火)相楽神社

木津町経済課 ☎(0774) 75-1220
餅花は、農作物の豊作を祈る伝統行事で、紅白のがくをつけた、まっ白な餅の花が挿殿いっぱい飾られ、その中で神楽が行われます。

～相楽地区ふるさと市町村圏振興事業～

「相楽ふるさと塾」修了生のつどい!を開催します ～講演会&事例発表～

平成6年度から開講しております「相楽ふるさと塾」は、平成15年度で10年を迎え、149人の方が修了されております。現在、修了生を中心に、各町村毎に組織をつくり、各地域で活動を進められているところです。

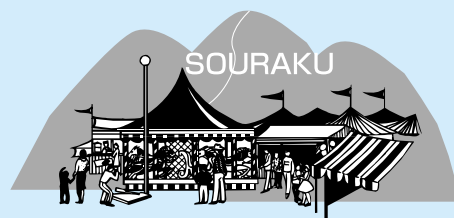
ふるさと「そうらく」について、あらためて考える場を提供し、併せて、修了生が、各地域で活動されている事例発表を行うなど、修了生相互の情報交換ができる場の提供を行っています。修了生でない一般の方もどうぞご参加ください。

- 日 時:平成16年11月18日(木)
午後1時30分～午後5時30分
- 場 所:相楽会館 (木津町木津上戸15)
- 講 演:四日市大学 岩崎 恭典氏(総合政策学部教授)
- 演 題:「まちづくりの手段としての町村合併と住民自治」
- 事例発表・意見交換:ライトアップ・ユア・ハート実行委員会、
大仏鉄道研究会、木津民の会、ふるさと山城21など、
取り組み成果の発表。
- そ の 他:入場無料
- 主 催:相楽郡広域事務組合
- 来 賓:京都府山城広域振興局長、京都府議会議員、7ヵ町村長、
組合議会議員
- 連 絡 先:相楽郡広域事務組合事務局
TEL (0774) 72-0421 FAX (0774) 72-0470

平成16年度「相楽ふるさと塾」受講生の意見を紹介します

「相楽ビジョン2020」 受講生:長谷川 為治氏(山城町)

～相楽圏域全体を 大テーマパークに～



- 1 木津川の多目的活用(川文化の確立)
・木津川を川水浴ゾーン・川釣りゾーン・キャンプゾーン・カヌー等の川スポーツゾーン・河川敷での多目的スポーツゾーン等に分けて整備する。
- 2 避暑地区ゾーン
・西部に住居する人達や大阪市に住居する人達に避暑地を提供する。但し自然の破壊はせず森の木葉からの木漏れ日の中に点在するような環境のもの。
- 3 元気な年配者を対象にした遊びと憩いの施設
・高齢化社会に突入しましたが、老人ホームや介護施設はあるが、元気な年配者が集い愉快地に遊ぶ施設がない、皆で楽しく懐メロを歌ったり、ゴルフや囲碁、将棋、マージャン、お花や人形づくり等々で一日楽しく遊んで憩い、そして家路に着けるような施設、もちろん宿泊もOK。
- 4 観光スポットの開発
・山頂と山頂を結ぶロープウェーやゴンドラ、山腹や山裾を結ぶトロック列車、又はミニSL列車、登山列車などを走らせ、その範囲内には観光農園やワイナリー、特徴のある土産主体の商店通り、キャンプ村、大きな池があればそこにはボートを浮かべてひと時を過ごしたり、昆虫や、バードウォッチングを楽しんだり、圏域に棲んでいる山猿・いのしし・鹿等々の動物園、観光牧場などを設けて、自然そのものを観光にする。自然や山里の整備、保全する目的もありますので、竹や間伐材、草等を燃焼利用した発電プラントと設備で観光関連施設の電気を補填する。
- 5 農業長屋の建設
・過疎化地域に的を絞り、一階は車庫と農具等入れそれに風呂場スペース、二階は夫婦と子供2人が住める長屋を建て、賃貸と売り物件を建て、農地50～70坪とセットで入居者を募り、趣味や余暇、定年後の終の棲家として、農業を楽しんでもらう処を提供する。但し農地は荒れると困るので1.5年の更新契約とするなど農事をしないのなら賃貸の場合は家賃を上げるとかの知恵は必要である。又、この様な地区はJR木津駅まで交通機関やマイカー等で30分以内に行ける所がベターである。

「第12回相楽の文化を創るつどい」が 開催されます！

相楽郡広域事務組合（郡内7ヵ町村で構成）では、「ふるさと市町村圏振興事業」の一環として平成5年度から「相楽の文化を創るつどい」を開催してきました。

第12回目を迎える今回も、出演団体代表者などで構成する実行委員会が主催し、運営いたします。

●開催日:平成17年2月6日(日)11:00～15:00

●場 所:やまなみホール

南山城村大字北大河原小字久保8番地
TEL(07439)3-0560

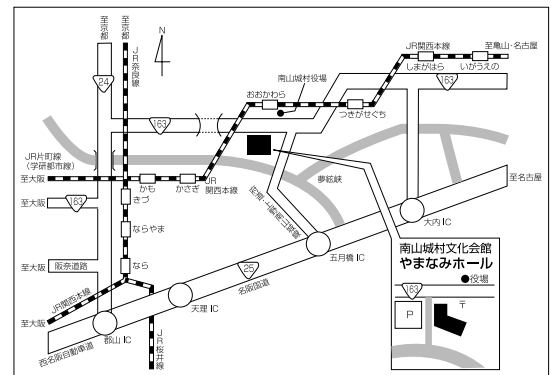
●主 催:「第12回相楽の文化を創るつどい」実行委員会
TEL(0774)72-0421



第11回相楽の文化を創るつどい(ファウンティンズ&ポップコーンジュニア)

町 村 名	出 演 団 体 名	発 表 種 目	出演人数
木 津 町	ナブア・レイ井上ハラウ	ハワイアンフラダンス	50人
木 津 町	まる美	日本舞踊・新舞踊	12人
木 津 町	「尺八と共に」	民謡・尺八・三味線	24人
木津・笠置町	ファウンティンズ&ポップコーンジュニア	ジャズダンス	40人
加 茂 町	加茂太極拳	太極拳	20人
和 束 町	ヴォーチェ	オカリナ演奏アンサンブル	6人
精 華 町	琴栄会	大正琴	12人
精 華 町	マリコ・キッドジュニアビクスラブ	子供ダンス	50人
精 華 町	笛星人	器楽演奏	5人
南 山 城 村	やまなみシルバーコーラス	コーラス	23人
南 山 城 村	若竹会	大正琴	17人

11団体



やまなみホール

〒619-1411 南山城村大字北大河原小字久保8番地 TEL(07439)3-0560
南山城村163号線沿い、JR大河原駅より徒歩5分

相楽郡広域事務組合ホームページ

URL <http://www.souraku-kyoto.or.jp>

7ヵ町村のイベントや施設情報など、皆さんの知りたい情報が満載のサイトです。2月からデザインをリニューアルして、より情報が引き出しやすくなりました。お出かけ前には、ぜひアクセスしてみてください。



郡民のコミュニティスペース 相楽会館のご利用をお待ちしています

郡内7ヵ町村の根幹事業として建設された相楽会館は、福祉の増進や文化の向上を図るための施設です。大ホール（400人収容）をはじめ、小ホール（26人収容）、講習室（44人収容）、相談室（20人収容）、読書室（11人収容）がありますので、目的や人数に合わせてご利用いただけます。どうぞお気軽にご相談ください。

会館使用料金

区 分 室 別	午前の部	午後の部	夜の部	1 日	利 用 人 員
	午前9時から 正 午 ま で	午後1時から 午後5時まで	午後6時から 午後10時まで	午前9時から 午後10時まで	
大 ホール	6,000円	8,000円	8,000円	22,000円	400人まで
小 ホール	2,000円	2,500円	2,500円	7,000円	26人まで
講 習 室	2,000円	2,500円	2,500円	7,000円	44人まで
講習室A	1,200円	1,500円	1,500円	4,200円	26人まで
講習室B	800円	1,000円	1,000円	2,800円	18人まで
読 書 室	1,500円	2,000円	2,000円	5,500円	11人まで
相 談 室	1,500円	2,000円	2,000円	5,500円	20人まで

承諾を受けた使用時間区分を超える使用料は、超過使用時間1時間（30分未満切り捨て30分以上1時間）につき、承諾を受けた使用時間区分の使用料の額に10分の2を乗じて得た額

設備使用料金

区 分	冷房設備	暖房設備
金 額	会館使用料の10分の3.5	会館使用料の10分の2.5

会館のご利用について

◆利用のお申し込み

当館備え付けの用紙に、必要事項を記入捺印のうえ、使用日の一週間前までに受付へお申し込みください。（ホームページ上からも申請書をダウンロードできます。）

◆使用料

使用料は全納していただきます。なお納められた料金は当館の都合でご利用できなかった場合のほかはお返しできませんからあらかじめご承知ください。

◆使用権

使用の権利を他人に譲渡したり、転貸することは認められません。

◆使用の取消し

1. 使用目的を変更したとき。
2. 条例や規則に違反したとき。
3. 災害や事故で使用できなくなったとき。
4. 管理上支障があるとき。

◆開館時間

午前9時から午後10時まで

◆休館日

12月28日から翌年1月4日までの8日間

※あいにく駐車場がございませんのであらかじめご承知いただきますようお願いいたします。



相楽会館

その他詳細につきましては相楽会館まで（TEL.0774-72-0421）



大谷処理場

下水道供用開始区域の 皆さまへ

相楽郡広域事務組合大谷処理場では、皆さまの家庭などから排出されたし尿や浄化槽汚泥の処理を行い、きれいな水にして木津川へ放流し、木津川流域の水環境保全に努めています。

一方、大谷処理場の処理能力を上回る量のし尿や浄化槽汚泥が発生しているため、その一部を海洋投入処分している状況です。

しかしながら、海洋汚染防止のため平成19年2月以降は、し尿等の海洋投入処分が法律で禁止されることになっています。

処理能力を上回るし尿や浄化槽汚泥が発生している原因の一つとして、下水道への接続の遅れが挙げられます。

法律では下水道の整備が行われた地区（下水道供用開始区域）では、3年以内に下水道へ接続することが義務付けられていますが、様々な理由により接続していただけていない状況です。

下水道供用開始区域内のご家庭の方は、少しでも早く下水道へ接続していただきますようお願いいたします。

なお、下水道への接続工事に際しては、くみ取り便槽及び浄化槽のし尿や汚泥の引抜き・清掃が必要となりますので、事前に収集業者へ連絡の上、接続工事業者と十分に協議を行ってください。

また、下水道への接続工事の費用に関しては各町において、普及奨励金の交付や融資斡旋を行っております。

【問い合わせ先】

各町下水道担当課または相楽郡広域事務組合事務局
（TEL.0774-72-0421）

人口・面積データ

町 村 名	世帯数(世帯)	人口(人)	面積(km ²)
山 城 町	2,751	9,081	24.53
木 津 町	12,921	37,295	23.62
加 茂 町	5,398	16,100	36.97
笠 置 町	711	2,013	23.57
和 束 町	1,719	5,428	64.87
精 華 町	11,476	34,223	25.66
南 山 城 村	1,228	3,739	64.21
計	36,204	107,879	263.43

※人口及び世帯数(平成16年9月30日現在)
面積は全国都道府県市区町村別面積調(平成15年10月1日現在)